

目次

I. 総括研究報告

0. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究…… 1
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦

II. 分担研究報告

【正しい情報の持続可能な作成・提供体制】

- 1) 持続可能ながん情報提供体制（All Japan がん情報コンソーシアム）とそれに関わる諸要件の検討：
1. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方の提言書の作成…… 9
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦
- 資料 1 報告書「財源・情報作成・活用・提供・普及の仕組みのパイロット事業についての報告」 11
公益財団法人 がん研究振興財団 がん情報提供支援事業運営委員会
- 資料 2 がん診療連携拠点病院ポータルサイト策定に向けての調査・研究報告…… 35
公益財団法人 がん研究振興財団 ポータルサイト検討委員会
- 資料 3 提言書「科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方について」… 56
2. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み
（日本癌治療学会からの検討）…… 62
福島県立医科大学 消化管外科学講座
河野 浩二
3. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み
（日本緩和医療学会からの検討）…… 64
琉球大学病院 地域・国際医療部
中島 信久
4. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み
（日本がんサポーターズ学会からの検討）…… 66
日本がんサポーターズケア学会
田村 和夫
5. がん診療連携拠点病院の観点から情報作成・提供に求められること…… 68
国立病院機構九州がんセンター
藤 也寸志
6. 各学会・団体での患者・市民向け情報の作成・提供への取り組み
（Minds からの検討）…… 71

7. 企業サイトへのリンク設定に関する検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部¹
ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部オンコロジー部門²
ファイザー株式会社 オンコロジー部門ポートフォリオ・ストラテジー部³
堀抜 文香¹、齋藤 弓子¹、高山 智子¹、若尾 文彦¹、石川 文子¹、
秋月 玲子²、石川 恵梨³

2) 国内外の情報の質を担保する規制を含めた諸要件の整理：

8. 保険適応外のがん免疫療法のシステマティックレビュー：

日本臨床腫瘍学会との連携による取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野¹
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科(日本臨床腫瘍学会)²
中山 健夫¹、下井 辰徳²

【情報の質を担保し、たどり着きやすくする仕組み】

3) 情報検索会社とともに、がん情報サービスの情報検索パターンや特性による実態把握：

9. 信頼できる確かながん情報にたどり着きやすい仕組みづくりのための検討
～情報検索会社との連携による取り組み～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
石川 文子、高山 智子

10. インターネット上のがん情報サイトの利用状況に関する調査
～「がん情報サービス」の利用者を対象としたアンケート調査～・・・・・・・・・・・・ 93

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
瀬崎 彩也子、齋藤 弓子、高山 智子

11. 先進的な医療の用語や健康情報・補完代替療法として用いられている療法に対する認識
～一般市民を対象としたアンケート調査～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
西迫 宗大、齋藤 弓子、高山 智子

【相談員らによる正しい情報の活用を促す支援環境の整備】

4) 相談員用がん情報データベース基盤のがん種の拡張：

12. 相談員を対象としたワークショップの試行
「そのがん情報、信頼していい？
～気になるがん関連サイトの相談員による評価会：信頼できるか見極める～」・・・・・・・・・・・・ 112

国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部¹
がん研究会有明病院²

小郷 祐子¹、高山 智子¹、花出 雅美²

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表..... 118